○中部地方整備局告示第百五十四号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年九月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年九月十七日

中部地方整備局長　八鍬　隆

(一)　道路の種類　一般国道

(二)　路線名　一号

(三)　道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
静岡市清水区由比北田字船ヶ島一九番二から同市清水区由比町屋原字南側一七番八まで	前	一七・九五～三二・〇〇メートル	〇〇・四三一キロメートル
	後	二〇・六六～三九・五八メートル	〇〇・四三二キロメートル

(四)　図面縦覧場所　中部地方整備局及び同局静岡国道事務所

○中部地方整備局告示第百五十五号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年九月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年九月十七日

中部地方整備局長　八鍬　隆

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
一号	静岡市清水区由比北田字船ヶ島一九番二から同市清水区由比町屋原字南側一七番八まで	中部地方整備局及び同局静岡国道事務所

供用開始の期日　平成二十六年九月十七日

○近畿地方整備局告示第百五十八号

浄化槽法（昭和五十八年法律第四十三号）第十三条第一項の規定に基づき、平成二十六年八月二十日付けをもって次のように工場において製造される浄化槽の型式を認定したので、同法第十九条の規定に基づき公示する。

平成二十六年九月十七日

近畿地方整備局長　森　昌文

建築基準法第68条の26第１項の規定に基づき、同法施行令第35条第１項の規定に適合：嫌気ろ床方式

認定番号	浄化槽の名称	製造者の住所・氏名	工場の所在地及び名称
6—14—H—001	クボタ浄化槽　ＫＸＮ—14型	大阪府大阪市浪速区敷津東１丁目２番47号㈱クボタ 代表取締役　木股　昌俊	石川県能美市岩内町１番地３　アムズ㈱白山工場 石川県白山市大竹町口73番地　アムズ㈱大竹工場
〃　—1	〃　ＫＸＮ—18型		石川県かほく市高松丙23番地11　日研産業㈱ 福岡県宮若市宮田918番地の11　㈲大勝工業

国会事項

衆議院

裁判員予備員辞職許可

九月十日、議長において、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員薗浦健太郎の辞職を許可した。

訴追委員辞職許可

九月十日、議長において、裁判官訴追委員望月義夫及び大塚拓の辞職を許可した。

辞職通知

九月十日向大野事務総長から吉田裁判官弾劾裁判所裁判長及び中村参議院事務総長宛、議長において裁判官弾劾裁判所裁判員予備員薗浦健太郎の辞職を許可した旨通知した。

又同日向大野事務総長から鳩山裁判官訴追委員会委員長及び中村参議院事務総長宛、議長において裁判官訴追委員望月義夫及び同大塚拓の辞職を許可した旨通知した。

辞令

（庶務部長）衆議院参事　鹿村謙太郎

国際部長事務代理を免ずる（九月十一日）

人事異動

内閣

総務大臣秘書官に任命する　高市　知嗣

経済産業大臣秘書官に任命する　石川　幸子

国務大臣秘書官に任命する　横田　泰隆

山口国務大臣附を命ずる

国務大臣秘書官に任命する　唐川　達也

有村国務大臣附を命ずる

総務大臣秘書官　佐藤　祐子

法務大臣秘書官　谷垣　信行

経済産業大臣秘書官　茂木　義之

環境大臣秘書官　佐藤　紀人

国務大臣秘書官　関　惠子

同　岩渕　公二

同　春日奈美子

願に依り本官を免ずる（各通）（以上九月三日）

法務大臣秘書官に任命する（九月四日）　福田　健

大瀧　幸雄

国務大臣秘書官に任命する

竹下国務大臣附を命ずる（九月九日）

○外務大臣臨時代理解職

国務大臣　菅　義偉

外務大臣岸田文雄帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に外務大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く（九月十日）

○財務大臣臨時代理

国務大臣　山本　早苗

財務大臣麻生太郎海外出張不在中内閣法第十条の規定により臨時に財務大臣の職務を行う国務大臣に指定する

同　山本　早苗（高市　早苗）

内閣府特命担当大臣麻生太郎海外出張不在中内閣府特命担当大臣（金融担当）事務代理を命ずる

同　塩崎　恭久

内閣府特命担当大臣甘利明帰朝につき内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）事務代理を免ずる（以上九月十一日）

原子力防災会議事務局

（内閣官房副長官補付）内閣事務官　平井　興宣

原子力防災会議事務局審議官に併任する　黒木　慶英

（同）同

原子力防災会議事務局審議官の併任を解除する（以上九月十日）

農林水産省

日本中央競馬会理事長に任命する（九月十二日）　後藤　正幸

叙位・叙勲

○叙位

従五位に叙する（各通）　鈴木　住尚　田中　榮

正六位に叙する（各通）　大山　源吾　杉本　清作

犬木　徳則　岡田　孝雄　斎藤　敏雄

長谷川勝啓　村上　颯男　森島　武彦

従六位に叙する（各通）